

子ども・若者 関連情報

乳幼児の健康診査

受付時間午後1時～1時45分**対**3～4カ月児健康診査(内科、産婦健康診査)、1歳6カ月児健康診査(内科、歯科)、3歳児健康診査(内科、歯科)
持ち物母子健康手帳(親子健康手帳)、問診票ほか**備考**対象者には個別通知。転入の方は要連絡**ID**1003433**会場**健康推進課(健康センター)☎(376)9177

パパママ学級(両親学級)

①歯っぴー食事コース

日11月8日(水)午後1時15分～3時15分**対**妊娠16週～35週の方とそのパートナー**内**妊娠中の歯の健康、栄養と食事バランスチェックとレシピ紹介
②ウェルTAMA!赤ちゃん準備コース(全2回)

日11月1日(水)午後1時15分～3時15分・4日(土)午前9時15分～正午**対**出産予定日が1月～3月の初産の方とそのパートナー**内**お産の準備と呼吸法、今から役立つ多摩市の情報、沐浴実習、先輩パパママとの交流会、ベビー服・グッズなどの展示など
【共通事項】

定各20組(申し込み先着順)**持ち物**母子健康手帳(親子健康手帳)、筆記用

具備考一人での参加可**ID**1003411**会場**9月22日(金)から、電話で、健康推進課(健康センター)☎(376)9177へ

離乳食講習会「初めてつくる離乳食コース」

日10月26日(木)午前10時30分～11時30分・午後2時～3時**対**令和5年5月～6月生まれの初めての子どもがいる方**定**各12人(申し込み先着順)**持ち物**母子健康手帳(親子健康手帳)、筆記用具など**備考**試食あり。受講経験者は受講不可**ID**1003426**会場**9月22日(金)から、電話または直接、健康推進課(健康センター)☎(376)9177へ

妊婦歯科健康診査

日10月25日(水)午後1時20分～2時50分**対**妊娠している方**定**20人(申し込み先着順)**内**歯科医による歯科診察・歯みがき指導、かかりつけ歯科の案内、唾液検査**持ち物**母子健康手帳(親子健康手帳)、いつも使っている歯ブラシ**備考**随時受け付け**ID**1003405**会場**電話または直接、健康推進課(健康センター)☎(376)9177へ

子ども家庭支援センター「たまっこ」子育てひろば事業等業務委託事業者募集(プロポーザル方式)

委託期間令和6～8年度**対**NPO法人、保育所・幼稚園を運営する社会

福祉法人・学校法人、株式会社など**備考**詳細は、公式ホームページに掲載または子ども家庭支援センター「たまっこ」で配布の募集要項参照**ID**1012857**会場**10月5日(木)午後5時までに、直接持参で、申込書類を、子ども家庭支援センター「たまっこ」☎(355)3833へ

緑の探検隊第6回「繭を紡いでランプシェードを創ります！」

日10月29日(日)午前9時30分～正午**場**鶴牧西公園みどりの家**対**小学生(要保護者同伴)**定**5人(申し込み先着順)**料**1,500円(材料費込み)**内**繭から紡いだ絹糸でランプシェードを作る**講師**峰岸久雄氏(環境カウンセラー)**ID**1011572**会場**9月22日(金)から、電話または直接、グリーンライブセンター☎(375)8716へ

令和6年度から市立小学校で使用する教科用図書が決まりました

教科・発行者国語＝光村図書出版、書写＝光村図書出版、社会＝東京書籍、地図＝帝国書院、算数＝東京書籍、理科＝大日本図書、生活＝光村図書出版、音楽＝教育芸術社、図画工作＝日本文教出版、家庭＝開隆堂出版、保健＝大修館書店、英語＝光村図書出版、道徳＝光村図書出版**ID**1012684**会場**教育指導課☎(338)6877・

☎(337)7620

多摩市ファミリー・サポート・センター会員募集・説明会

日10月14日(土)午後1時30分～3時**場**子ども家庭支援センター「たまっこ」活動室**定**10人(申し込み先着順)**保育**3人(1歳6カ月児以上。申し込み先着順)**ID**1003499**会場**9月22日(金)から、電話で、多摩市ファミリー・サポート・センター☎(357)5105・[URL](http://famisapo.tama.jp/) http://famisapo.tama.jp/へ



初心者のためのスマホサロン「スマホでつながる遠くの家族と近くの友達」

日10月6日(金)午後2時～4時**場**関戸公民館創作室**対**市内在住・在勤・在学者**定**同時に6人程度(先着順。1人30分の入れ替え制)**内**スマートフォンの操作方法の個別サポート。参加者同士の交流スペースあり**講師**パソコンボランティア多摩、帝京大学ボランティアサークルあめんぼ～ず他**持ち物**自身で使用しているスマートフォン**備考**本事業は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け実施**ID**1003214**当日**直接会場へ**会場**関戸公民館☎(374)9711



健幸都市
多摩市

Let's 健幸まちづくり! Vol.9

ID1002745**会場**健幸まちづくり推進室☎(338)6916



▲健幸まちづくりについて詳細はこちら

健幸まちづくりは、「健幸都市・多摩」の実現に向けて、行政だけでなく、市民・NPO・団体・事業者・大学などが共に進める、まちぐるみのチャレンジです。今回は、地域がゆるくつながる居場所「三丁目の家」を運営する「くべる会」代表で保育士の松尾さんにお話をお聞きしました。

ちょっと気になる一軒家

川崎街道から多摩中学校へ向かう細い小道をしばらく進むと、古風な一軒家があります。こげ茶色の板張りの壁に、白い「多摩市関戸三丁目の家」の文字が目を引きま



「家」の内外で思い思いに遊ぶ子どもたち

「三丁目の家」では、毎週金曜日に地域の方がゆるくつながる場として「家」を開放する他、近隣農家から仕入れた野菜の販売や「子ども文庫」を実施していま



近隣農家の新鮮な野菜

す。また、1～2カ月に1度、「星を見る会」や「鷹とのふれあい体験」といった、みんなの「やりたいこと」をきっかけとしたさまざまなイベントを実施しています。

コロナ禍での居場所立ち上げ

「三丁目の家」を運営する「くべる会」の設立は令和4年7月、コロナ禍で地域のつながりが絶たれていた時期でした。

(松尾さん)「以前から、保育園のただでなくもっと地域の人たちとつながりたい、と考えていました。地域の行事などが止まり、ノウハウもなくなっていく状況に危機感を抱いていた時、この場所を地域のために使ってくれる人を探しているという話を聞いて、仲間と「くべる会」を立ち上げました」

「くべる会」の名前には、灯を絶やさないうためにたき火に薪をくべ続けるように、さまざまな人が関わり合いながら地域のつながりを絶やさ

ず続けていきたいという願いが込められています。

学校でも学童でもない第三の居場所として始まった「三丁目の家」ですが、始めてみたらたくさんの大人たちが自分の「やりたいこと」を持って集まってきたそうです。

(松尾さん)「みんなの繋がりたいという気持ちが高まっていた時期だったのかもしれませんが。大人が目をキラキラさせて、全力でやりたいことを楽しんでいるなんて、なかなか見られないじゃないですか。全力で楽しむ大人の背中を子どもたちに見てほしいです」

「三丁目の家」のこれから

活動2年目を迎えた「三丁目の家」の今後の課題は、自ら地域に出ていくことといえます。

(松尾さん)「もっと地域に出ていって三丁目の家を知ってもらい、輪を広げていきたいですね。やりたいことはたくさんあります。みんなが持ち込んでくれる企画もまだ全然消化しきれていないですから」

9月23日(祝)に「メキシコフェス」を予定しています。メキシコの方が、「もっと母国を知ってほしい！」と企画しました。まずは一緒に楽しみませんか？

場多摩市関戸三丁目の家(関戸3-18-3)**活動時間**毎週金曜日午後3時30分～6時



後列で両手を広げているのが松尾さん